

## 山形空港における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸について

令和3年6月16日付広資料第104号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

### 記

#### ○ 情報提供内容

6月16日付で要請された件につきまして、米軍に確認したところ以下の情報が得られましたので、お知らせいたします。

#### 1 山形空港への予防着陸の経緯について

6月14日に、我々の乗員が、整備上の問題の可能性を察知しました。その問題を調査するため、乗員は標準的な安全手順に従い、予防措置として迅速に航空機を着陸させました。運用上の理由から、当該問題の詳細は公表できませんが、着陸後に整備員が初期評価を行ったところ、問題の原因は深刻なものではないと判断しました。

#### 2 再発防止策について

問題が発生した航空機は、徹底的な検査の後、運用を再開しました。

#### 3 安全確認がされるまでの間、全オスプレイの飛行中止を求めることについて

当該問題は深刻ではなく、当該機のみ個別の問題であったため、全CV-22オスプレイの運用は停止しませんでした。個々のCV-22オスプレ

イは、飛行前後に評価を行い、運用の安全性を確保しています。我々は、乗員および周辺地域の皆さんを守るため、安全な飛行運用に尽力しています。

4 山形空港に予防着陸したオスプレイと、同時期に行われていた空挺降下訓練の関連性について

運用上の安全を考慮して、特定の任務に関する詳細は公表できませんが、横田基地に所属する全てのCV-22オスプレイは、空挺降下訓練を行う能力があります。